

はじめに

あなたは、今の自分が好きですか？

今のあなたは、本来の自分ですか？

あなたは、本当に自分の人生を生きていますか？

はじめまして。

レイキヒーラーの佳永真澄と申します。

現在、絶賛♡ 反抗期真つただ中な娘の子育て真つ最中主婦です。

そして、無類の猫好きで、今も家の中では、3匹の気ままな猫たちが思い思いのところに落っこちています（笑）。

そんな子育て中・猫好き主婦が、なぜこのように本を出すことになったのでしょうか？

それは、私の人生観を大きく変えるきっかけになった「靈氣（レイキ）」という、自然エネルギーのことを、そして、いつでも誰でも、願えばどんな自分にもなれることをお伝えしたかったからです。

私は、結婚するまでの36年間を地元の福岡県で過ごしていました。

主人と出会い、結婚したことで東京での生活が始まり、それと同時に妊娠、出産、子育てが始まりました。

知人や友人がほばいないなかでの子育ては、思っていた以上につらく感じていたのでしょうか。子どもとだけに向き合う毎日についてのか心が悲鳴を上げていて、知らず知らずのうちに軽いうつ状態になっていました。

そんな私を見かねた主人のすすめで、子どもと離れる時間をつくるために働きに出たものの、それまでの疲労と新しい仕事の疲れとでバセドウ病が再発。病氣治療をしながらの仕事と家庭の両立を支えてくれたのは主人でした。

そんな毎日の中で、私は次第に主人に依存していき、一人ではどこにも行けなくなっていました。

家と職場と保育園（学校）と近所の公園。

これが、私が一人で行ける狭い狭いテリトリーになっていたのです。

「靈氣（レイキ）」との出会いは2022年の5月でした。

主人が参加したイベントで、偶然隣に座られたのがレイキヒーラーの先生でした。その日あまり体調の優れない主人だったのですが、先生に腰辺りに軽く手を当てていただくと不思議と身体が楽になってとても驚いたそうです。そのとき、はじめて「靈氣（レイキ）」というものを知った主人が、今の私に必要なことと思い、すすめてくれたことをきっかけに私もレイキヒーリングを受けることになりました。

レイキヒーリングを受けたことで、それまでの十数年の間に心の中にたまって

いたものが晴れ、感情を解放できたのです。

「ヒーラーになる」と決断したのは、レイキヒーリングを受けたその日でした。

主人に依存して過ごした十数年間でしたので、主人のすすめとはいえ、はじめましての場所へ一人で出かけていけたこともそうですし、「ヒーラーになる」とその日に決断したことは、自分でも驚くほどの決断力だったと、今でも思っています。

私自身、レイキヒーリングを受けたことで、世界観・人生観が180度変わり、今があります。本来の自分を取り戻し、引きこもりで家族以外の人とのコミュニケーションを避け、すべてを他人軸で過ごしていたころには想像もつかないぐらい、今では自分軸で行動できるようになりました。

引きこもりのような生活を続けながら、「変わりたい」「こんな自分は嫌だ」と

ずっとどこかで感じていました。そんな思いを抱えていたときに「靈氣(レイキ)」に出会えたことは、本当に奇跡でありたいご縁だと思えます。

はじめは、自身のために「靈氣(レイキ)」を学びました。学びを進めていくうちに、私のようにいろいろな悩みを抱えながらも懸命に過ごしている人たちに「靈氣(レイキ)」を知ってほしい、レイキヒーリングで本来の自分を取り戻せるお手伝いのできたらという思いから、レイキティーチャーまで学びを進め、今はイベント出展を中心に活動しています。

きっと、あなたがこの本に出会ってくださったのもご縁なのだと思います。

あなたらしさを取り戻すきっかけになれたら幸いです。

『癒やしのエネルギーをお届け』 いつもあなたらしさを大切に♡

